平成２６年１０月９日

各　位

公益財団法人佐賀県建設技術支援機構
理 事 長　　小　野　龍　太

コンクリートコアの圧縮強度試験結果の一部誤りについてのおわび

このたび、佐賀県から受託して実施している「コンクリートコアの圧縮強度試験」において、圧縮強度を算定するための補正係数の一部に誤りがあり、一部の試験において本来の圧縮強度より最大２．８％高い圧縮強度を記載した試験成績書を交付していたことが判明し、平成２６年１０月９日佐賀県から公表されました。

（佐賀県ホームページ　URL：
http://www.pref.saga.lg.jp/web/shigoto/_1076/sk-kensetu/_32954/_84107.html　）

今回の件に関しまして、関係の皆様に多大な御迷惑と御心配をおかけすることに対しまして、心からお詫び申し上げます。

この試験結果の多くは、建築基準法の改正に伴い新耐震基準が導入された昭和５６年５月以前に建てられた建築物の耐震診断や耐震補強を検討する際の資料の一つとして使用されています。

建築物の耐震診断等においては、柱や壁の断面積、鉄筋の状況、建物の重量、建物の劣化の状況等を総合的に判断することとされています。また、耐震診断等に採用するコンクリート強度は、試験結果から算出された数値と、設計時の構造計算に用いる設計強度から算出された数値を比較し、小さい値が採用されています。多くの場合は、設計強度から算出された数値により診断が行われています。

こうしたことから、今回の試験結果の誤りが建築物の耐震性能の評価に影響を及ぼす可能性は低いと考えられます。

しかし、耐震診断や耐震補強の検討の内容によっては一部に影響する場合も考えられますので、県及び支援機構としましては、念のため、誤った試験結果を交付した施設について、修正前と修正後の試験成績書をお示しし、影響の有無を確認していくこととしております。

今後は、圧縮強度試験をはじめ各種材料試験においてこのような誤りが二度と起こ

らないように試験システムの品質管理に万全を期してまいります。

今回の件に関する情報提供や関係の皆様からの問合せにつきましては、下記のとおり支援機構内に相談窓口を設け、対応をしてまいりますのでよろしくお願いします。

【お問い合わせについて】
平成２６年１０月３１日をもちましてフリーダイヤルの問合せ窓口は終了させていただきます。
今後のお問い合わせにつきましては、下記にお願いいたします。

佐賀県県土づくり本部建設・技術課　入札・契約担当
電話番号　　０９５２－２５－７１０２